

令和 5年度

事務事業評価表 ( 令和 4年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 5 年 4 月 1 日

事務事業名		強い農業・担い手づくり総合支援事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040101000814
						単独/補助	補助	所属課	050101
政策体系	総合計画の施策名	0401 農林業の振興						課長名	農林課
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	農政G
	施策名	01 農林業の振興						担当者名	
	手段名	01 ①担い手の育成・支援							
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	06	01	04	01	00	農業経営支援事業		
法令根拠						桜川市強い農業・担い手づくり総合支援交付金交付規則			
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)						← 期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入			

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者、さらなる経営発展を目指す農業者、集落営農組織など多様な経営体が、経営規模の拡大や農産物の加工・流通・販売等の経営の多角化に取り組む際に必要な農業用機械や施設の導入に対する助成。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>経営体へ事業要望周知</li> <li>事業要望経営体の取りまとめ</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金要望申請</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金交付申請</li> <li>事業完了検査</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金実績報告</li> </ul>	

①手段 (担当者の活動内容)							④活動指標 (活動量を表す指標)		単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> <li>経営体へ事業要望周知。</li> <li>事業要望経営体の取りまとめ。</li> <li>事業要望申請。</li> <li>事業交付申請。</li> <li>事業完了検査。</li> <li>事業実績報告。</li> </ul>							事業申請者数		経営体	10.00	6.00	10.00	10.00	10.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)							⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)		単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)
「人・農地プラン」に位置付けられた認定農業者・集落営農組織。							認定農業者数		人	246.00	248.00	245.00	245.00	145.00
							集落営農組織数		組織	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)							⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)		単位	03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)
経営規模の拡大や経営の多角化に必要な機械や施設の整備を行う。							事業実施経営体数		経営体	0.00	0.00	10.00	10.00	10.00
							補助金交付額		千円	0.00	0.00	5,000.00	5,000.00	5,000.00
										0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移				03年度 (実績)	04年度 (実績)	05年度 (計画)	06年度 (目標)	07年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	5,000		
			県支出金	千円	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0		
			使用料・手数料	千円	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0		
			一般財源	千円	0	0	0		
			事業費計 (A)	千円	0	0	5,000		
			正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	04年度事業費 実績 (千円)				05年度事業費 予算 (千円)			
					18 負担金補助及び交付金	5,000		
					合計	0		合計

(4) 当該年度の実施内容	05年度の事業内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営体へ事業要望周知</li> <li>事業要望経営体の取りまとめ</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金要望申請、交付申請</li> <li>事業完了検査</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金実績報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営体へ事業要望周知</li> <li>事業要望経営体の取りまとめ</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金要望申請、交付申請</li> <li>事業完了検査</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金実績報告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営体へ事業要望周知</li> <li>事業要望経営体の取りまとめ</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金要望申請、交付申請</li> <li>事業完了検査</li> <li>強い農業・担い手づくり総合支援交付金実績報告</li> </ul>

事務事業名	強い農業・担い手づくり総合支援事業	事務事業No.	40101000814	所属課	農林課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者、さらなる経営発展を目指す農業者、集落営農組織など多様な経営体が、経営規模の拡大や農産物の加工・流通・販売等の経営の多角化に取り組む際に必要となる農業用機械や施設の導入等を支援し、経営体の育成・確保を図るため、平成22年度から開始された。</li> </ul>					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
<ul style="list-style-type: none"> <li>行政による農業機械・施設等の整備に対する助成が減少しているため、当事業に取り組めるように支援してほしい。</li> </ul>					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者、さらなる経営発展を目指す農業者などの多様な経営体が、経営規模の拡大や農産物の加工・流通・販売等の経営の多角化に取り組む際に必要となる農業用機械や施設の導入等を支援することにより担い手の育成、支援につながる。</li> </ul>
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <ul style="list-style-type: none"> <li>経営体が、経営規模の拡大や農産物の加工・流通・販売等の経営の多角化に取り組む際に必要となる農業用機械や施設の導入等を支援することにより担い手の育成、支援につながるため妥当である。</li> </ul>
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>当事業における採択基準は、県の配分基準で定められているので向上の余地はない。</li> </ul>
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 <ul style="list-style-type: none"> <li>経営規模の拡大や農産物の加工・流通・販売等の多角化に取り組む経営体が減少する。</li> </ul>
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
効率性	<input type="checkbox"/> 余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>類似事業はないため、統廃合もできない。</li> </ul>
	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
公平性	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <ul style="list-style-type: none"> <li>必要最低限で実施している。</li> </ul>
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である <ul style="list-style-type: none"> <li>事業取組地区については、県が採択している。</li> </ul>	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	・農地の担い手への集積が進んでいるが、規模拡大に機械等の整備が追い付いていない状況である。今後も補助を行うことで担い手の規模拡大と農地集積を支援していく必要がある。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる												
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																				
<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																				
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																				
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上維持</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加	向上維持			○	×	低下		×	×	×
成果	向上維持低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
向上維持			○	×																	
低下		×	×	×																	
		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ①																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)				
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A <table border="0"> <tr> <td>A: 継続 (現状維持)</td> <td>C: 終了、廃止、休止</td> </tr> <tr> <td>B: 継続 (改革改善を行う)</td> <td>D: 2次評価へ提出</td> </tr> </table>	A: 継続 (現状維持)	C: 終了、廃止、休止	B: 継続 (改革改善を行う)	D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>
A: 継続 (現状維持)	C: 終了、廃止、休止				
B: 継続 (改革改善を行う)	D: 2次評価へ提出				